

令和3年3月9日

学校法人本田学園
山口調理製菓専門学校
校長 水田浩史 殿

学校関係者評価報告書

学校関係者評価委員会
委員長 喜志多 正範

令和2年度（2020年度）学校関係者評価について、下記のとおり評価結果を報告します。

記

1 開催日時 令和3年3月2日 午後3時～午後5時

2 場所 山口調理製菓専門学校 レストラン実習室

3 参加者 10名

学校関係者評価委員

喜志多 正範	教育関係	高校教員
吉山 宏美	業界関係	レストラン：オーナーシェフ
澤野 惇史	卒業生	ホテル：料理長
赤塚 大祐	卒業生	飲食店：店長

学校教員・事務員等

水田 浩史	校長
宇土 育美	総務主任
稲田 和恵	教務主任
守永 郁子	広報主任
高津 千秋	就職主任
青木 千佳子	事務職員

4 実施方法 学校自己評価報告書を基に、重点目標及び（1）～（10）の評価項目ごとに説明と取り組みを聞き評価を行った。

なお、評価項目の評価は、以下の5段階（A—E）で行った。

《 A…適切 B…ほぼ適切 C…どちらとも言えない D…やや不適切 E…不適切》

4-1 重点目標について

学校は、重点目標を以下ア～ウのように定め、教育改善を着実に進めている。

ア 「一人ひとりに心が通う教育」の実現

- ・アンケートや個別面談等を通じて、個々の特性を把握し、臨機に対応していく。
- ・勇気づけ励ます教育の理念を教職員全体で共有し、実践する。

イ 教育内容の充実

- ・教育計画（カリキュラム）が時代の変化・社会（地域・関連業界等）のニーズ・学生のニーズに対応しているか不断の検証をすすめていく。そのための情報収集を積極的にすすめる。
- ・新入生アンケート等を活用し、学生のニーズを把握し、教育計画（カリキュラム）の変更を進めていく。

ウ 確かな進路指導

- ・系統的な進路指導を全体指導・個別指導を取り混ぜながら進めていく。
- ・職員会議、通常のミーティング等を活用し、職員全員が個々の学生の進路希望などの情報を共有し、組織的な指導を行う。
- ・積極的な職場（求職先）開拓を進める。

大きな社会の変化（少子高齢化等）とともに学生の学習意識・勤労意識・職業観などの価値観も多様化している。学校もこのような変化に係る情報収集・分析を的確にすすめ、時代（社会）の変化に柔軟に対応しなければならない。校訓「礼節 努力 創造」に示されている普遍的な教育観を大切にしつつ、学生のニーズや高等学校等との連携を深め、変化を恐れない精神「不易流行」を旨に学校教育の改善に、引き続き取り組んでもらいたい。

4-2 評価結果・評価理由・助言について

(1) 教育理念・目的・育成人材像について

- ①学校の理念・目的・育成人材像は明確に定められているか。
- ②①は学生・保護者等に周知されているか。
- ③①は学生・保護者・調理製菓業界等の社会的ニーズに適合しているか。

①～③の小観点を踏まえての総合評価（A～E より当てはまる評価を選択し、右欄に記入）

A…適切 B…ほぼ適切 C…どちらとも言えない D…やや不適切 E…不適切	記入欄 A
評価理由及び助言等 ★体験入学・入学説明会・オリエンテーション・HP等で明確に示してあり、日常の指導等でも周知・徹底されている。 ★授業や卒業作品展等の学校行事、地域調理師会との連携等によりニーズに適合している。 ★今後とも時代（社会）の変化に機敏に対応し、学生・業界のニーズに対応してもらいたい。	

(2) 学校運営について

- ①運営方針・事業計画・予算を適正な手続きで決定しているか。
- ②運営方針・事業計画を文書化し、教職員に周知・徹底しているか。
- ③予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか。
- ④学校運営組織を整備し、適正に運営しているか。
- ⑤意志決定システムを整備し、適正に運用しているか。

①～⑤の小観点を踏まえての総合評価（A～E より当てはまる評価を選択し、右欄に記入）

A…適切 B…ほぼ適切 C…どちらとも言えない D…やや不適切 E…不適切	記入欄 B
評価理由及び助言等 ★方針・計画・運営組織及びシステムについては明確に定められ、運用されている。 ★少子化による学生数の減少が続いており、計画的な予算執行のためにも、広報活動を充実し、学生募集の推進を図ってもらいたい。	

(3) 教育活動について

- ①教育理念・目的に沿った教育課程の編成・実施方針を定めているか。
- ②教育課程は教職員によって、的確に実施されているか。
- ③シラバスの作成などによって、授業内容・計画・目標及び評価基準等は明示されているか。
- ④成績評価、単位認定、進級・卒業判定の基準を明確に定め、適正に運用しているか。
- ⑤授業評価の実施体制を整備し、実施しているか。
- ⑥⑤を通じて、カリキュラム・授業改善は適切にすすめられているか。
- ⑦教育目標の実現に向けた教職員は確保されているか。
- ⑧教職員の資質（専門性・指導力等）向上に向けた研修が適切に計画・実施されているか。

①～⑧の小観点を踏まえての総合評価（A～E より当てはまる評価を選択し、右欄に記入）

A…適切 B…ほぼ適切 C…どちらとも言えない D…やや不適切 E…不適切	記入欄 B
評価理由及び助言等 ★教育課程は明確に定められ、編成・実施されている。 ★シラバスに基づき適切に実施され、師範や外部講師等による高度な知識・技能の修得も十分行われている。 ★コロナ禍の中、感染防止策を講じ、適切に授業・実習を実施している。 ★専門性のより高い知識・技術が身につけられる職員研修を実施してもらいたい。	

(4) 学修成果について

- ①就職率を向上させるための施策は図られているか。
- ②退学者を減らすための施策は図られているか。
- ③学生が身につけるべき資質・能力（知識・技能等）は明確化されているか。

- ④③の向上にむけて、その実現度合いを把握し、教育活動等の改善をすすめているか。
- ⑤卒業生・在校生の社会的活躍及び社会的（就職先等での）評価を把握しているか。
- ⑥⑤を踏まえて、教育活動等の改善を進めているか。

①～⑥の小観点を踏まえての総合評価（A～E より当てはまる評価を選択し、右欄に記入）

A…適切 B…ほぼ適切 C…どちらとも言えない D…やや不適切 E…不適切	記入欄 A
<p>評価理由及び助言等</p> <ul style="list-style-type: none"> ★退学者は数名いたが、就職率も高く学修成果は十分出ている。また、個別指導で知識・技能をしっかり身につけることができている。 ★地域の業界とも連携し、一体となって就職率の向上を図っている。また、多くの卒業生を輩出し、活躍していることで社会的評価は高い。 ★就職先等とのコミュニケーションが的確に行われており、その職場にあった、また、学生のニーズに合った就職先のマッチングなどができている。 ★普遍的な価値を持つ教育方針（礼節など）を守りつつ、多様（年齢・家庭環境等）な学生のニーズに応えた柔軟な教育活動を引き続き展開してもらいたい。 	

(5) 学生支援について

- ①就職等進路決定に対する支援体制は整っているか。
- ②学生の心身の健康維持・管理は適正に行われているか。
- ③学生への経済支援体制は整っているか。
- ④学生の課外活動に対する支援体制は整備されているか。
- ⑤保護者との連携は適切に行われているか。
- ⑥卒業生への支援体制は整っているか。

①～⑥の小観点を踏まえての総合評価（A～E より当てはまる評価を選択し、右欄に記入）

A…適切 B…ほぼ適切 C…どちらとも言えない D…やや不適切 E…不適切	記入欄 B
<p>評価理由及び助言等</p> <ul style="list-style-type: none"> ★コロナ禍の中、不安を抱える学生にも個別面談等を継続的に実施され、支援を行っている。また、毎朝の健康チェックなど、新型コロナウイルス感染拡大防止への配慮も十分行われている。 ★必要に応じて保護者等とも連携されており、学生の成長に向けてさらに丁寧な対応を継続してもらいたい。 ★担任や就職担当者による手厚い支援、また、学外からの協力もあり、就職支援の体制は十分なものとなっている。 ★授業料等においても、学生数が減少する中、経済的配慮の観点から据え置きが継続されており、経済的支援が行われている。 ★卒業生の状況を同窓会などで把握し、転職希望者等へ職場紹介などのフォローが十分行われている。 	

(6) 教育環境について

- ①施設・設備はカリキュラムに対応した適正なものになっているか。
- ②施設・設備は安全・衛生面で適正なものになっているか。
- ③企業等の連携により、実習・インターンシップの場等の教育体制は整備されているか。
- ④防災・安全管理体制を整備し、適切に運営しているか。

①～④の小観点を踏まえての総合評価（A～E より当てはまる評価を選択し、右欄に記入）

A…適切 B…ほぼ適切 C…どちらとも言えない D…やや不適切 E…不適切	記入欄 A
評価理由及び助言等 ★施設面では特に教職員の衛生面での意識が高く、それが学生にも反映されており、清掃が徹底され、衛生的で美しい環境が保たれている。 ★コロナ禍の中、関連業界の協力を得て、実習・インターンシップも実施できており、関係業界の期待が高いこともうかがえる。 ★防火・避難訓練や施設の安全・衛生点検を適切に実施しており、安全管理体制は整備されている。 ★更新期を迎える施設・設備も多い。的確な更新を行い、教育環境維持に努めてもらいたい。	

(7) 学生の受け入れ募集について

- ①入学者の募集活動を適正かつ効果的に実施しているか。
- ②選考時期・選考基準・選考方法は適切なものになっているか。
- ③校納金（入学金・諸経費・学費など）等は適切か。

①～③の小観点を踏まえての総合評価（A～E より当てはまる評価を選択し、右欄に記入）

A…適切 B…ほぼ適切 C…どちらとも言えない D…やや不適切 E…不適切	記入欄 B
評価理由及び助言等 ★募集活動及び入学選考は適正・適切に行われているが、出願者数は微増（結果）に留まっており、効果的な募集となるよう一層の努力が必要である。 ★高校への出前授業や体験入学、SNSでの発信などしており、アピールはできていると思うが、県外への進学者をいかに県内に留めるかが課題である。 ★コロナ禍の中、感染拡大防止策を講じながら体験入学も年間10回以上実施され、多数の参加者もあり、効果的な募集活動が行われている。 ★校納金については学生の経済的負担の軽減を考え、十分配慮されているが、開校20年を経過し、施設・設備の更新や営繕もあり、教育の質の低下につながらないように検討することも肝要である。	

(8) 法令等の遵守について

- ①適正な学校運営を行うに当たり、法令や学校設置基準を遵守しているか。
- ②個人情報の保護のための対策は適正に講じられているか。
- ③学校自己評価を実施・公表し、学校改善をすすめているか。
- ④学校関係者評価を実施・公表し、学校改善をすすめているか。

①～④の小観点を踏まえての総合評価（A～Eより当てはまる評価を選択し、右欄に記入）

A…適切 B…ほぼ適切 C…どちらとも言えない D…やや不適切 E…不適切	記入欄 A
<p>評価理由及び助言等</p> <p>★教育機関として学校教育法等の関係法令を遵守し、個人情報の管理についても規定を定め、学生・保護者に周知し、適切に管理・運用されている。</p> <p>★学校評価を通して、教職員の意識向上を図り、常に改善を進めてもらいたい。</p> <p>★学校評価をHPで公表し、開かれた学校作りに取り組んでいる。</p>	

(9) 社会貢献・地域貢献について

- ①学校の教育資源を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか。
- ②学生・職員によるボランティア活動を奨励し、具体的な活動支援を行っているか。

①～②の小観点を踏まえての総合評価（A～Eより当てはまる評価を選択し、右欄に記入）

A…適切 B…ほぼ適切 C…どちらとも言えない D…やや不適切 E…不適切	記入欄 A
<p>評価理由及び助言等</p> <p>★今年度はコロナの影響もあり、例年通りとは行かないものの、高校への出前事業や実習施設を提供しての製パン実習、食育教室・さばける塾、地域イベントへの協力・参加など、社会貢献・地域貢献が進められている。</p> <p>★社会貢献や地域連携は、学校の魅力発信に繋がる効果的な取組である。また、そのことを通じて学生の実践力や自己有用感の醸成にもつながるので、継続して取り組んでもらいたい。</p>	

(10) 財務（関連情報はHPに公開）について

- ①学校及び法人運営の中長期的な財政基盤は安定しているか。
- ②財政について、法律等に則り適正に監査が実施されているか。
- ③財務情報は適切に公開されているか。

①～③の小観点を踏まえての総合評価（A～Eより当てはまる評価を選択し、右欄に記入）

A…適切 B…ほぼ適切 C…どちらとも言えない D…やや不適切 E…不適切	記入欄 B
<p>評価理由及び助言等</p> <p>★財務は的確に行われており、全く問題はない。情報公開も適切に行われている。</p> <p>★財政基盤の安定のためには、学生募集の適正化が必須条件である。教育の質の確保を念頭に、必要に応じて校納金の見直しの検討を今後視野に入れるべきと思われる。</p>	